

東京都少年サッカー連盟 第13ブロック ユニフォーム規定

2014年度～版

<ユニフォーム>

本規定においてユニフォームとは、シャツ、ショーツ、およびストッキングの3点を総称したものを言う。

13ブロックに所属するチームは、上衣（シャツ）、下衣（パンツ）、ストッキングの全てを正・副2着用を意すること。（キーパーも同様とする）

※3年生に限り、FPについては副が無い場合はビブスの着用を認めるが、GKについてはビブスの着用を認めない。

<ユニフォームの色彩>

① チームのユニフォームシャツ（ゴールキーパーのユニフォームを含む）の色彩は、審判員が通常使用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

※フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともにユニフォーム（シャツ）の主たる色彩が黒色は不可とする。

② フィールドプレイヤーのユニフォーム前面と背面の色彩は同じであるものとする。

③ 主審が、対戦するチームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）の色彩が類似しており、判別しがたいと判断したときには、主審は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

④ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツおよびストッキングのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

※ 13ブロック大会の初日・2日目においては、試合前に対戦するチームの代表者同士が話し合い、本部に確認した後、判別しやすい組み合わせで準備をすること。

<ユニフォームへの表示>

ユニフォームにはチーム名・選手番号を必ず表示するものとする。

① チーム名

(1) チームエンブレム シャツの左胸 100cm²を越えないサイズ

(2) チーム名をエンブレム以外で表示する場合はシャツ前面または左胸 300cm²

(3) チームエンブレムはショーツ・ストッキングに表示することができる。

ショーツ 左右どちらか一ヶ所 50cm²を越えないサイズ

ストッキング 左右一ヶ所ずつ 50cm²/一ヶ所

② 選手番号

(1) 選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩（服地が縦柄の場合には台地を付ける）であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(2) 選手番号を付する場所およびサイズは、次の通りとする。

背番号サイズ 25cm×25cm～35cm×35cm

※ 身長150cm以下の選手等が着用する小さいユニフォームの場合は、サイズを適宜縮小することができる。

胸番号サイズ 8cm×8cm～15cm×15cm（右、左又は中央）

※ 選手番号は、固有の番号とすること。同じ試合でフィールドとキーパーを兼任する選手は、同番号のフィールドユニフォームとキーパーユニフォームを用意すること。3年生大会でも、同様とする。

ブロック内の大会に於いては、試合ごとの背番号の変更を認める。但し、その場合にはメンバー表を再度提出すること。

※ 背番号の縫い付けに関して

背番号の台地の周りをすべて縫い付け、剥がれないようにすること。

(台地の四隅のみの縫い付けやボタン・マジックテープの利用は不可とする)

- (3) 番号は整数の1から99を使用し、0は認めない。登録選手が100名以上の場合に限り、100以上の番号を認める。

(平成 26 年度 13 ブロック大会より施行)

チームで用意するユニフォーム例

(フィールドプレイヤー [以下 FP]、ゴールキーパー [以下 GK])

FP、GKとも、ユニフォームシャツの主たる色が黒色を使用することを禁止とします。

FP、GKとも、それぞれ正副、異なる色のユニフォームを用意する。

FP、GKとも、背番号と胸番号の入ったユニフォームを着用する。

<正しい例>

FP 正：赤（上）、白（下）、赤（ストッキング） 副：青（上）、青（下）、青（ストッキング）

GK 正：黄（上）、黄（下）、黄（ストッキング） 副：緑（上）、緑（下）、緑（ストッキング）

<失格となる例①>

FP 正：赤（上）、白（下）、赤（ストッキング） 副：青（上）、白（下）、青（ストッキング）

GK 正：黄（上）、黄（下）、黄（ストッキング） 副：緑（上）、緑（下）、黄（ストッキング）

<失格となる例②>

FP 正：青（上）、白（下）、黄（ストッキング） 副：赤（上）、赤（下）、白（ストッキング）

GK 正：紫（上）、赤（下）、赤（ストッキング） 副：緑（上）、緑（下）、黄（ストッキング）